

事業番号	15 08 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	社会教育の振興のための事業費				部局	教育委員会事務局	課・室	生涯学習課	
					実施期間	S24 ～	E-mail	shogai @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・人生100年時代においては、誰もがそれぞれが思い描く幸せのために学び続け、自己変容していくことが求められる
- ・地域社会においても住民が相互に学び合い、地域課題の解決に参加していくことが必要であるが、人口減少や地域コミュニティの衰退などにより、学び合いの機会が減少
- ・持続的な地域の発展のために、学校を核とした学びの共創による地域づくりの推進が必要

2 事業目的

- ・誰もが生涯にわたって多様な他者とつながり、学び続けることができる環境を創出する。
- ・学校と地域社会・保護者が教育の目標を共有し、協働活動を行うことを通じて、「地域とともにある学校」をつくる。

3 事業目的を達成するための取組

- ①コミュニティスクールの取組内容の充実に向けた支援
- ・学校・地域の関係者の連携する仕組みであるコミュニティスクール（CS）を促進するため、研修会や意見交換会、アドバイザー派遣等を行う。
- ②放課後児童対策の推進
- ・学校・家庭・地域が連携・協働し、社会全体で学校や子どもたちの成長を支えるために、放課後子ども教室及び地域未来塾を実施する市町村に対して運営費を補助。
 - ・放課後子ども教室と児童クラブが連携し、一体として放課後児童対策事業を推進するための委員会を開催。
 - ・コーディネーターや協働活動支援員、協働活動サポーター等の資質向上、情報交換・共有のために合同研修会を開催。
- ③地域づくりにつながる公民館活動を支援
- ・公民館運営協議会への委託により、公民館関係者の研修等や情報発信を実施する。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	学校と学校関係者（地域、保護者、産業界等）が協議して教育目標を立てている学校の割合（公立小中学校分）	%	72.4	↗	74.9		78.5	↗	82.4	未達成	1年間で5ポイントずつ上昇させる事を目指す。
②	放課後子ども合同研修会の参加者数	人	386	↗	409		436	↗	450	未達成	コロナ禍前（令和元年度）並みの参加者数を目指す。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
5-4①	学びの共創による地域づくりの推進と生涯を通じた多様な学びの創造	社会教育士の数	人	2023 (R5)	50	2024 (R6)	68	2025 (R7)	80	2027 (R9)	110

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	26,129	0	26,129	15,742	22,498	4.8
R6年度	0	26,370	0	26,370	15,988	25,862	5.5
R5年度	0	25,767	0	25,767	15,570	22,909	5.5

事業番号	15 08 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	社会教育の振興のための事業費				部局	教育委員会事務局	課・室	生涯学習課

7 主な取組実績と成果

①コミュニティスクールの取組内容の充実に向けた支援

- ・学社連携・協働意見交換会、コーディネーター研修会を開催13ヶ所、延べ参加人数673人。
- ・CSアドバイザー派遣 延べ19回。
- ・CSアドバイザー連絡会を2回開催。

②放課後児童対策の推進

- ・放課後子ども教室及び地域未来塾を実施する市町村に対して運営費を補助し、市町村の取組みを支援した。放課後子ども教室24市町村、地域未来塾18市町村。
- ・放課後子ども合同研修会を2会場、オンラインで開催、参加人数436人。
放課後児童対策に関わるコーディネーターや協働活動支援員等の資質向上、情報交換・情報共有を図るための研修会を開催した。個別の対応が必要な児童とのかかわり方や児童理解を深めるための研修を行い、コーディネーターや協働活動支援員等の資質向上を図った。

③地域づくりにつながる公民館活動を支援

- ・公民館長研修会、公民館主事研修会、公民館報関係者研修会、長野県公民館大会、公民館職員支援講座（4回）を実施し、公民館関係者の力量向上及び公民館活動の活性化を図った。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	学校と学校関係者（地域、保護者、産業界等）が協議して教育目標を立てている学校の割合（公立小中学校分）	R6年度推移	↗	R7年度推移	↗	達成状況	未達成
R7年度は11校で国型コミュニティスクールが導入されるとともに、研修による連携強化で地域参画が進み割合は増加した。しかし、ボランティアとアドバイザー等のつながりや、単なる支援にとどまらない深い関係づくりは途上であり、目標値の達成には至らなかった。							
指標②	放課後子ども合同研修会の参加者数	R6年度推移	↗	R7年度推移	↗	達成状況	未達成
オンライン開催にしたことで、参加しやすさが向上し、前年度より参加者が増加したが、目標値にはわずかに届かなかった。令和7年度より新たな開催方法に変更したため、周知が十分でなかった。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・CSの取組については、信州型・国型共に学校運営参画の実質化を図るため、アンケートで現場の個別課題を洗い出し、それぞれの状況に応じた伴走支援の検討が必要。
- ・放課後児童対策に係る研修会については、放課後子供教室と児童クラブとの連携が求められることから、各市町村の担当課の協力を得ながら関係者への参加を呼びかける必要がある。また、放課後の業務に配慮した開催方法の検討、各市町村が抱えている課題を把握する必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・CSの促進については、各学校を対象にアンケートを行い状況や課題の把握に努め、研修や好事例の発信に反映させる。
- ・放課後子ども合同研修会については、他地区の研修にも参加していただくことができるようオンライン開催を基本とし、こども・家庭課、関係機関と連携して周知を図る。また、開催通知と合わせてチラシなどを作成し、周知を図る。さらに、前年度の参加者のアンケートから参加者のニーズ（内容や日程など）を把握し、それに即して講師を依頼し、複数会場への参加も推奨しながら研修の充実を図る。

事業名	社会教育の振興のための事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	生涯学習課
-----	----------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	学校と地域の連携推進事業費		19,552 千円	21,557 千円	17,954 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 7 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	コミュニティスクール促進事業	直接	・学校、市町村教育委員会等へCSアドバイザーを派遣。 ・アドバイザー連絡会、コミュニティスクール研修会、学社連携・協働意見交換会を実施。 CSアドバイザー派遣：19回、連絡会：2回、研修会：6回、学社連携：7ヶ所		
2	放課後等体験・学習支援事業 （放課後子ども教室、地域未来塾に対する補助金）	補助金	・放課後等に子どもたちの安全・安心な居場所（放課後子ども教室）を設け、子どもたちと地域住民との交流活動等に取り組む市町村を支援。 ・地域コーディネーターが核となって、地域住民の協力による学習支援（地域未来塾）を実施する市町村を支援。 放課後子ども教室：24市町村70学校、地域未来塾：18市町村52学校		
3	放課後等体験・学習支援事業 （放課後児童対策推進委員会の開催、合同研修会の開催）	直接	・放課後子ども教室と児童クラブが連携し、一体として放課後児童対策事業を推進するための委員会を開催。 ・総合的な放課後児童対策事業を目指し、コーディネーターや協働活動支援員、児童クラブ指導員等の資質向上、情報交換のための合同研修会を実施。 放課後児童対策推進委員会開催：1回、合同研修会の開催：2回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	生涯学習振興費		284 千円	272 千円	270 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 7 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	社会教育委員会議の開催	直接	県内の社会教育の推進状況を把握し、県事業の評価・検証を実施するため、県の社会教育振興に関する意見交換、意見聴取を行う。 社会教育委員会議開催 1回		
2	P T A 研修事業	直接	P T A 役員等を対象に、資質の向上及びP T A 活動の振興を図るため、P T A 活動に関する研修を実施。 研修会開催 10回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	生涯学習総務費		3,073 千円	4,033 千円	4,274 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 7 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	公民館運営事業の支援	委託	県内公民館関係者の力量向上、公民館の活性化及び組織と活動の強化のための事業を長野県公民館運営協議会に委託。 公民館長研修会・公民館主事研修会・公民館報関係者研修会・長野県公民館大会各年 1 回、公民館職員支援講座 4 回		